

2018 年末～2019 年始における山の気象の記録

2019 年 3 月 (公社) 東京都山岳連盟 気象委員会

東京都山岳連盟に加盟している団体及び個人会員の協力により、2018 年末～2019 年始における山の気象データを収集した。そのデータをまとめた資料を作成したので、気象遭難事故防止や冬山気象の研究に活用していただきたい。

期間概況

今回は年末の 12 月下旬にクリスマス寒波が日本付近に襲来し、日本海側に当たる山岳地帯では大雪に見舞われた。

この頃、北アの剣岳に入山したパーティが、悪天と大雪によって下山が出来ないと SOS を発した遭難事故がおきた。このようなケースは、近年はあまりないが、過去には剣岳でも多くの遭難事故が発生した経緯がある。冬山へ入山する場合には、予定行動の範囲に強い寒波の襲来が見られるかどうかを、十分に検討をしておくことが重要。

入山時には比較的に天気良く、行動が出来て山奥に入ってしまうことが多く、そして入山の途中から強い寒波(大雪)に見舞われ、身動きが出来なくなるような事があるため、十分な気象情報を入手して検討をしておくかなければならない。

なお、島崎三歩氏の「山岳通信」によると、長野県では年末に八ヶ岳において転倒などによる 2 件の遭難事故、新年に入って北アの梅池高原で 5 名のスキーヤーが道迷い、1 月 2 日には北ア北鎌尾根で 1 名滑落、1 月 3 日には北ア唐松岳八方尾根で男女 2 名の行動不能などがあったが、いずれも長野県警などによって無事救出された。

以上、今期間中の山の天気は全般的に荒天は少なく、冬山としては比較的によく経過した。

各日毎の気象状況 (山のライブカメラと実測)

・12 月 26 日

冬型の気圧配置が緩み、日本付近は弱い気圧の谷が通過中で、太平洋側の富士山を除いては、各山城とも雪雲がかかり、八ヶ岳でも上空は雲の多い天気となる。

・12 月 27 日

日本付近には気圧の谷があり、一方、大陸方面からは高気圧が張り出してきている。このため各山城とも標高の高い稜線部では、ほとんど雪雲 (Cu) に覆われてきた。

・12 月 28 日

天気図は強い冬型となり、ほとんどの山岳は雪雲におおわれて、吹雪の天気となる。一方、富士山は冬の天気 (晴天) に恵まれ、季節風の吹き出しによる「ちぎれ雲」が発生している。

・12 月 29 日

引き続き冬型の気圧配置で、地上天気図の等圧線も日本付近で間隔が狭まり、季節風も強まってきている。このため上信越の山城は全般に雪雲におおわれて吹雪の天気となったが、太平洋側の山城に当たる八ヶ岳では稜線部に雪雲がかかる程度であった。

・12 月 30 日

気圧配置は冬型で、各山城では前日 (29 日) と同様な天気であったが、北アの蝶ヶ岳では天気の回復が見えはじめ、後には晴れてくる。

一方、信越方面の黒斑山は晴天域に入っているが、午後になって雪がちらついた程度。

・12 月 31 日

上層約 5, 500m 付近では、上層の気圧の谷が日本列島に近づく気配がみえ、地上天気図の等圧線が朝鮮半島を中心に気圧傾度が緩み、等圧線の間隔が広まってきた。

このため上信越方面の山城は次第に吹雪の天気も収まり、各山城とも晴れ間も広がって、晴れて来た。

・1月1日

日本付近の等圧線の間隔も広まって季節風も弱まり、冬型の気圧配置は大分弱まった。このため各山城とも昨日に引き続き晴天の所が多かったが、昼頃になると天気下り坂の兆しが見えてきた。

ライブカメラの報告によると、上越の八海山や後立山方面では、午後になると季節風の吹き出しによる雪雲が広がりはじめた。

また、登山者の報告によると、北ア燕岳では午前中は晴天であったが、午後には雪になった模様。

下界の中房温泉付近では朝のうちは晴れていたが、午後になって雪が降り始めた模様。

一方、北アの蝶が岳の麓付近（徳澤園）でも、朝のうちは晴れていたが、次第に雪模様の天気となる。

そして、午後には上高地でも降雪の天気となる。

なお、山陰の大山では晴天の報告はあるが、場所が判らず山の天気か平地からみた山の天気が不明。

以上の晴天は一見「疑似好天」のように思われるが、「疑似好天」時の好天は今回よりもスケールが小さく、好天継続時間も短いものをさしている。

「疑似好天」については正式な規定はなく、ほぼ数時間程度の好天継続現象を指しているものである。

・1月2日

日本付近は弱い気圧の谷が抜け、大陸方面からは高気圧が張り出してきている。このため季節風の吹き出しも始まり、北ア方面の山城は雪雲がかかるようになって、天気は悪くなってきているが、北ア方面以外はまだ晴天域に入っている。

・1月3日

大陸高気圧が移動性を示しており、日本付近の冬型気圧配置も緩み、各山城も全般に天気は良くなったが、まだ一部の山城（上高地、尾瀬など）では降雪の所もあった。

・1月4日

大陸方面から移動してきた高気圧が日本付近を広くおおい、各地の山城や平地でも全般に晴天となり、この時期としては絶好の登山日和となる。

富士山の気温も3日頃から上がり初め、5日にはピークを示している。

（文責 城所 邦夫）

2018 年末～2019 年始の山の気象データ

北アルプス 新穂岳温泉～槍ヶ岳

(一般

気象講座受講生)

山城 (新穂高温泉 ～槍ヶ岳)	1 月 4 日 (時刻：2：20)	1 月 4 日 (時刻：12：00)	1 月 4 日 (時刻：15：00)	1 月 4 日 (時刻：18：00)
場所	新穂高温泉駅 1117m	2900m 付近	槍ヶ岳山頂 3180m	新穂高温泉駅
天気	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
積雪状況	30～40cm のパウダ ー	40cm、新雪 5cm		
気温	－8℃		－13℃	
風向・風速			風がだんだん強くなる	
気圧				
その他（雲や 夜空の様子、 湿度など）	空に雲一つない星 がはっきり見え る。 	標高 2000m 以上 新雪 30cm 2900m 付近から固い雪に 変わる 		 ヘリが北鎌尾根で転落して怪 我した登山家を救助中。

北アルプス 燕山荘・中房温泉

(東京都山岳連盟

気象委員会)

山城 (燕山荘)	12 月 28 日 (時刻：6：00)	12 月 28 日 (時刻：18：00)	12 月 29 日 (時刻：6：00)	12 月 30 日 (時刻：6：00)
天気	吹雪初歩外		吹雪	吹雪
気温	－21℃		－19℃	－19℃
風向・風速				20m
その他				

山城 (燕山荘)	12 月 31 日 (時刻：6：00)	1 月 1 日 (時刻：6：00)	1 月 1 日 (時刻：18：00)	1 月 2 日 (時刻：6：00)
天気	晴れ	晴れ	吹雪	雪
気温	－20℃	－17℃		－13℃
風向・風速				
その他				

山城 (燕山荘)	1 月 3 日 (時刻：6：00)	1 月 4 日 (時刻：6：00)	1 月 5 日 (時刻：6：00)	1 月 6 日 (時刻：6：00)
天気	－	晴	吹雪	晴れ
気温	－	－13℃	－10℃	－16℃
風向・風速	－		西風強い	
その他	－		夜のうち 20cm	

山城 (中房温泉)	12月28日 (時刻：6：00)	12月28日 (時刻：18：00)	12月29日 (時刻：6：00)	12月30日 (時刻：6：00)
天気	雪	雪	雪	雪
気温	-13℃	-10℃	-10℃	-13℃
風向・風速	2～3m	2～3m	2m	2m
その他				

山城 (中房温泉)	12月31日 (時刻：6：00)	1月1日 (時刻：6：00)	1月1日 (時刻：18：00)	1月2日 (時刻：6：00)
天気	高曇り	晴れ	昼から雪	湿雪
気温	-11℃	-12℃	-4℃	-5℃
風向・風速	風弱く	無風		無風
その他				昼ころから晴間

山城 (中房温泉)	1月3日 (時刻：6：00)	1月4日 (時刻：6：00)	1月5日 (時刻：6：00)	1月6日 (時刻：6：00)
天気	雪	晴	雪	晴れ
気温	-12℃	-14℃	-5℃	-10℃
風向・風速		無風	風弱い	無風
その他	10時頃晴れ間-4℃ 12時前にはまた雪	20時風強くなる		

北アルプス・蝶が岳

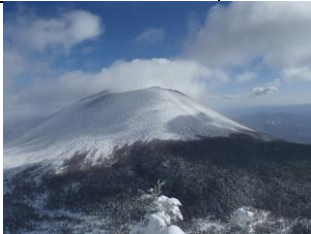
(東京都山岳連盟 個人会員)

山城	12月30日 (時刻：7:00)	12月30日 (時刻：11:00)	12月30日 (時刻：15:00)
場所	釜トンネル	上高地	徳澤園
天気	曇り時々雪	雪	曇りのち晴れ
積雪状況	積雪量 少ない 今にも雪が降りそう	積雪量 少ない 雪がパラつき始める	積雪量 膝ぐらい 雪は止む
気温	不明・寒い	不明・寒い	不明・日がさして温かい
風速	風は微風	昼にかけて風が出てくる	徳澤は無風
気圧			高気圧帯
その他(雲や夜空の様子、湿度など)	麓は比較的天気良いが、上高地に近づくにつれ、雲が多くなる。焼岳が時おり見える。 	どんどん天気が悪くなり、風が強くなり、雪も激しくなる。ガスも濃くなる。 	15:00 ぐらいから雪も止み、青空が見え始める。安曇野方面は青空だが、焼岳方面はまだ雲が厚い。 

山城	12月31日 (時刻：7:00)	12月31日 (時刻：12:00)	12月31日 (時刻：17:00)
場所	徳澤園	蝶が岳	徳澤園
天気	晴れ	晴れ	晴れ
積雪状況	積雪量 膝くらい アイゼン良くきく	積雪量 膝くらい 雪も緩み少し歩きづらい	積雪量 膝くらい
気温	不明 放射冷却で朝の冷え込み激しい	不明 日差しもあり、気温はあがる	不明 比較的暖かい。
風速	無風	山頂も穏やかでほぼ無風	無風
気圧	高気圧帯	高気圧帯	高気圧帯
その他(雲や夜空の様子、湿度など)	朝日が穂高連峰を赤く染めるモルゲンロートが見える。朝の内は、南の方が、少し雲が残っている。 	お昼にかけて、雲が更になくなり、風もほとんどない。富士山や南・中央アルプスの遠くの山も見渡せる。 	夕方まで、お天気良く。1日中、穂高が良く見えた。大晦日の夜も穏やか。 

浅間 黒斑山

(東京都山岳連盟 個人会員)

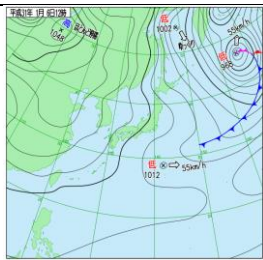
山城 黒斑山	12月30日 (時刻：10:00)			
場所	天気	積雪状況	気温	風向・風速
黒斑山	朝晴れ、雲多し、 昼頃より雪	90cm	まつ毛が凍ってく つつく程度	帽子が飛ばされる 程度
その他(雲や夜空の様子、湿度など)				

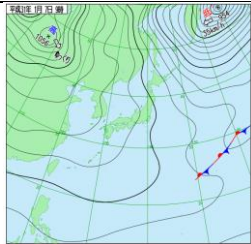
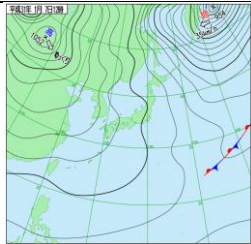
西日本 大山

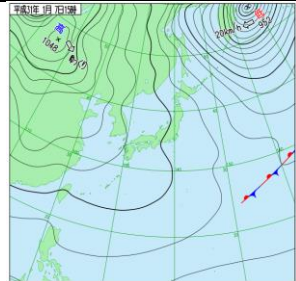
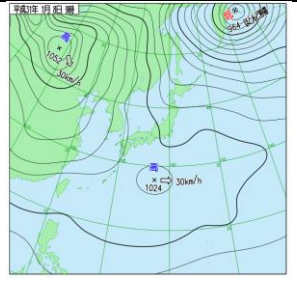
(東京都山岳連盟 日ハイキング倶楽部)

山城 (西日本 大山)	12月31日 (行動時間 8:30～ 14:30)	1月1日 行動時間 6:00～7:30)	その他(雲や夜空の様子、湿度など)
場所			12/20頃までは雪が少なく水の心配をする程でしたが、クリスマス以降 12/29 まで寒波襲来で一気に積雪量が増えた。 29日はラッセルや山頂に行かず撤退との投稿もあるくらい。30日から天気は落ち着いてきた。 年末年始は登山客が多くトレースがしっかりついていていた。 雪は何cmと測った訳ではないが充分あった。
天気	曇り	晴れ	
積雪状況	30～40cmのパウダー	40cm、新雪5cm	
気温	最低気温－5℃ 最高気温 1℃	最低気温－6℃	
風向・風速	10m/s 以下		

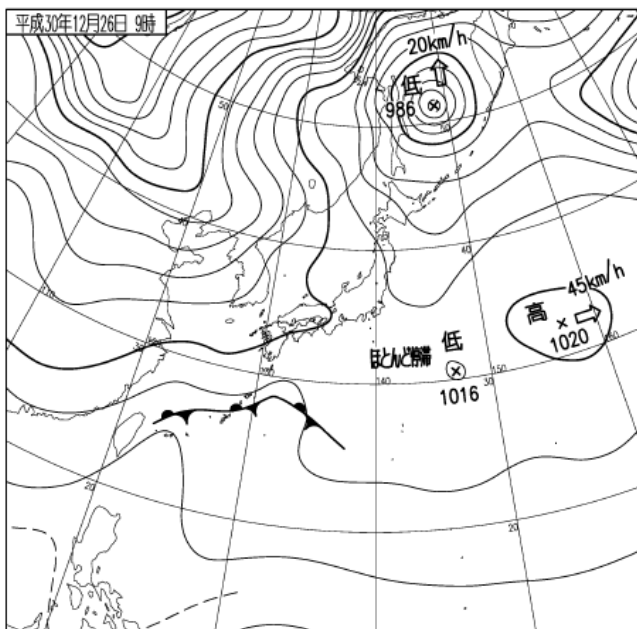
八ヶ岳山行 夏沢鉱泉～根石岳・硫黄岳・横岳～赤岳鉱泉～行者小屋 (東京都山岳連盟 東京志岳会)

山城 (八ヶ岳)	1月6日 (時刻: 11時)	1月6日 (時刻: 14時)
場所	夏沢鉱泉	根石岳
天気	晴れ	曇り
積雪状況	20 cmほど しまっている	
気温	-10℃ (体感での測温)	-15℃ (体感での測温)
風向・風速	無風	強風 風速 10mほど
気圧		
その他 (雲や夜空の様子、湿度など)		
天気図	 1月6日 12時	

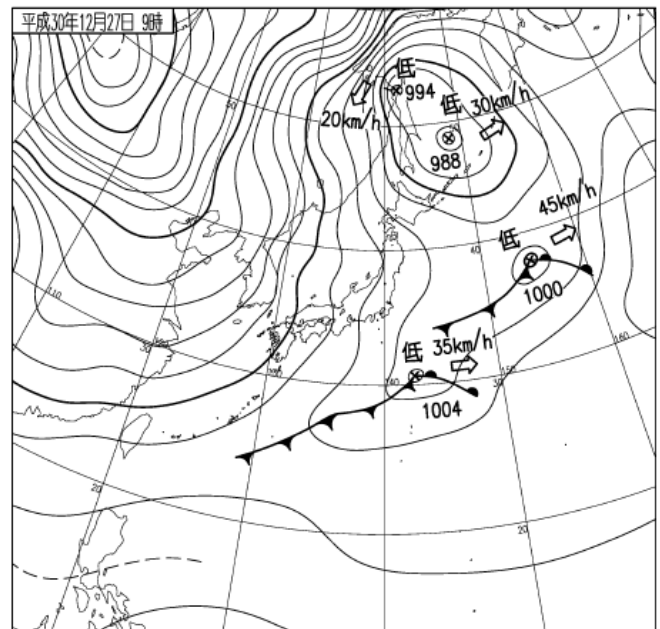
山城 (八ヶ岳)	1月7日 (時刻: 10時)	1月7日 (時刻: 12時)
場所	硫黄岳	横岳
天気	晴れ	晴れ
積雪状況	頂上は 10 cmほど しまっている	15 cmほど
気温	-15℃ 体感での測温	-15℃ 体感での測温
風向・風速	強風 風速 10mほど	微風 時々風速 5mほど
気圧		
その他 (雲や夜空の様子、湿度など)		
天気図	 1月7日 9時	 1月7日 12時

山城 (八ヶ岳)	1 月 7 日 (時刻：12 時～15 時)	1 月 8 日 (時刻：8 時～11 時)
場所	横岳～赤岳鉱泉	中岳道～中岳のコル
天気	晴れのち曇り	曇り
積雪状況	頂上は 15～20 cmほど しまっている	
気温	－15℃ 体感での测温	
風向・風速	微風 時々風速 5mほど 地藏尾根樹林帯～赤岳鉱泉は無風	
気圧		
その他（雲や夜空の様子、湿度など）	 12 時頃横岳から赤岳方面  三叉峰下り  14 時頃地藏の頭より横岳方面  14 時頃地藏の頭より赤岳方面	 
天気図	 1 月 7 日 15 時	 1 月 8 日 9 時

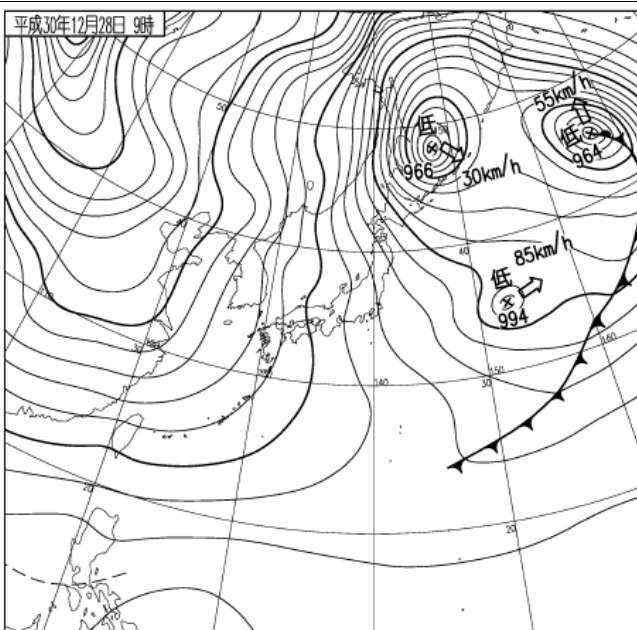
2018 年末～2019 年始の地上天気図（気象庁提供）



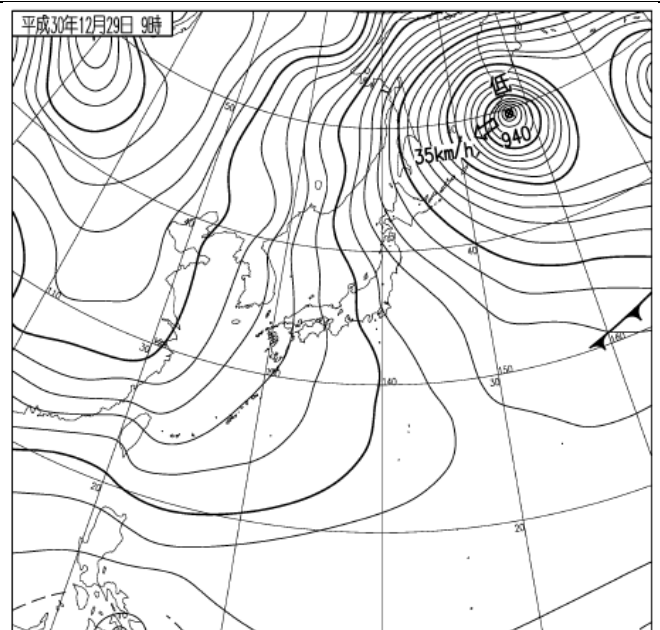
12 月 26 日 9 時



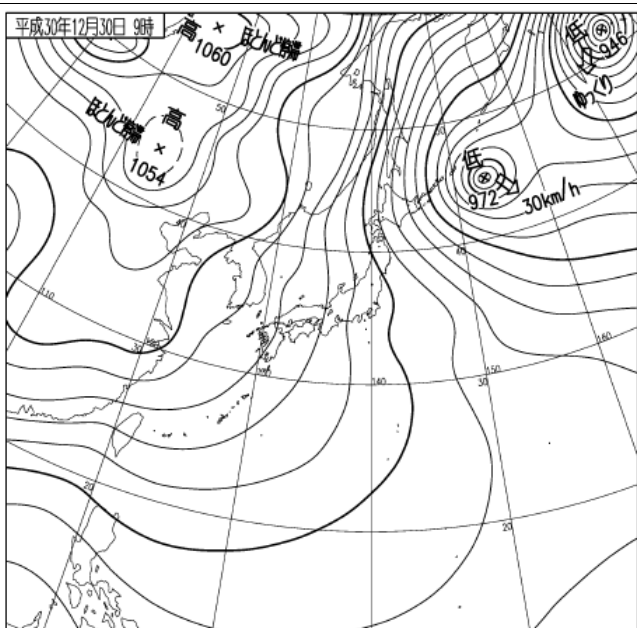
12 月 27 日 9 時



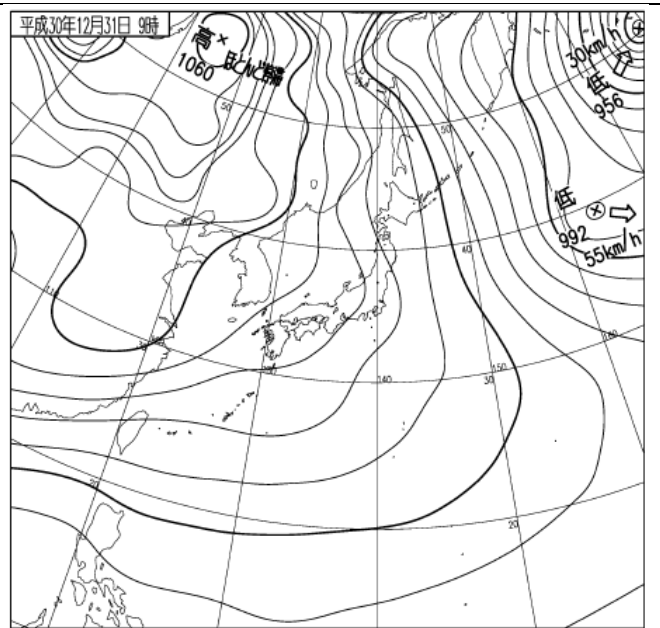
12 月 28 日 9 時



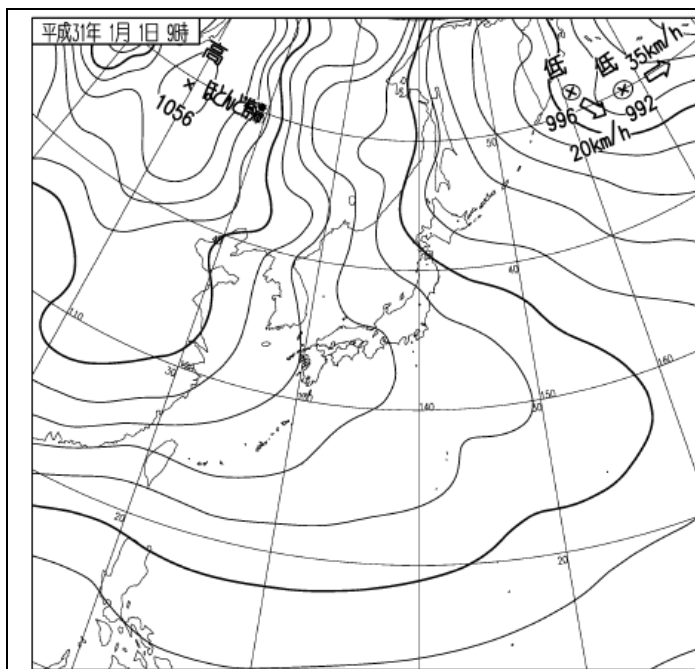
12 月 29 日 9 時



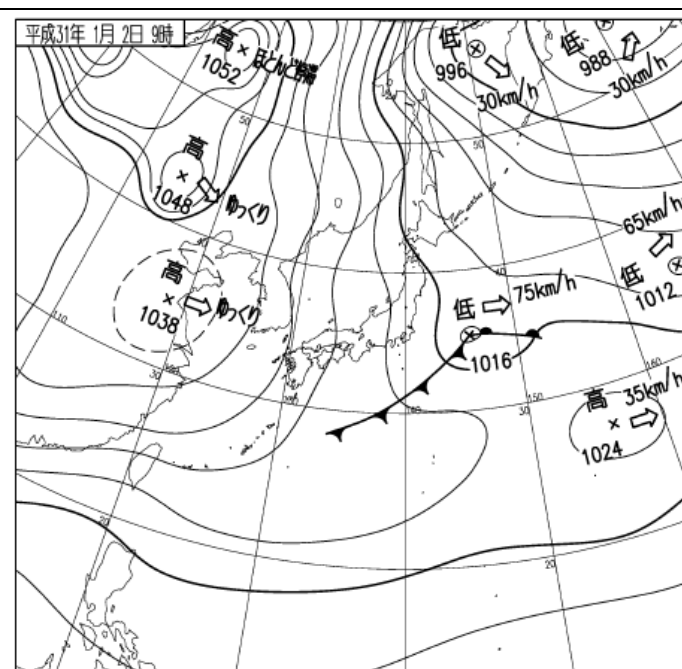
12 月 30 日 9 時



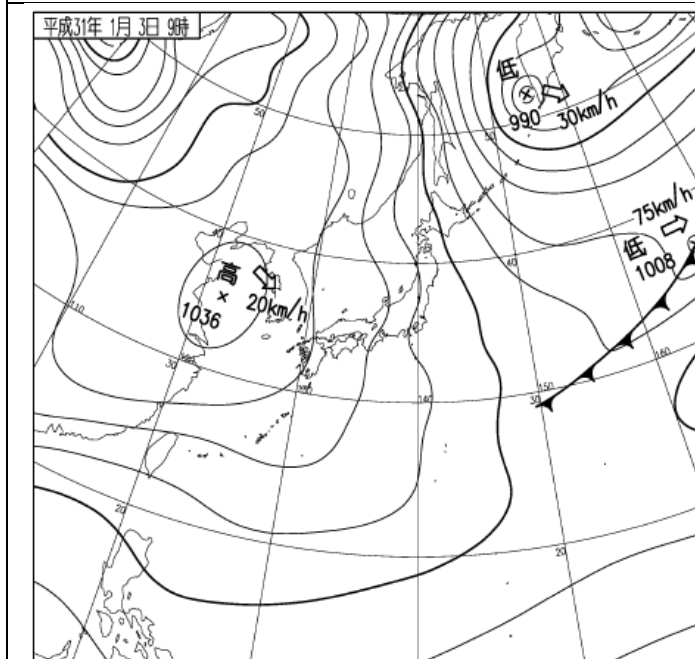
12 月 31 日 9 時



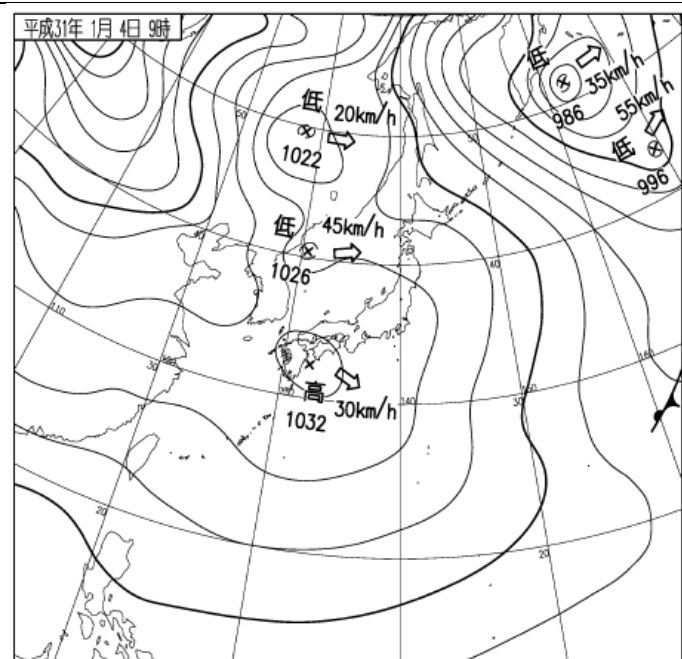
1月1日9時



1月2日9時

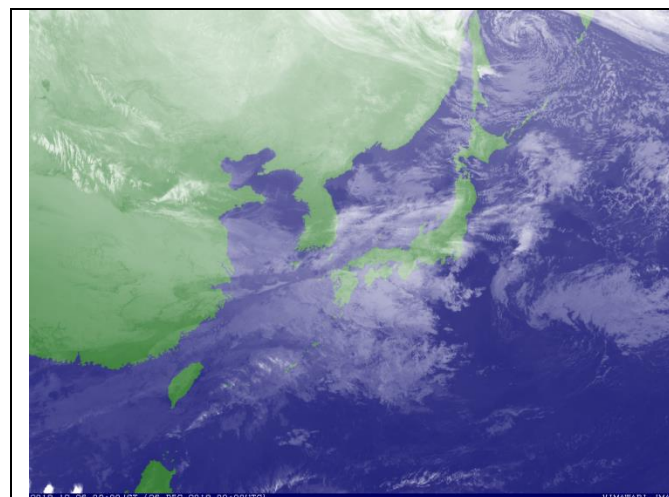


1月3日9時

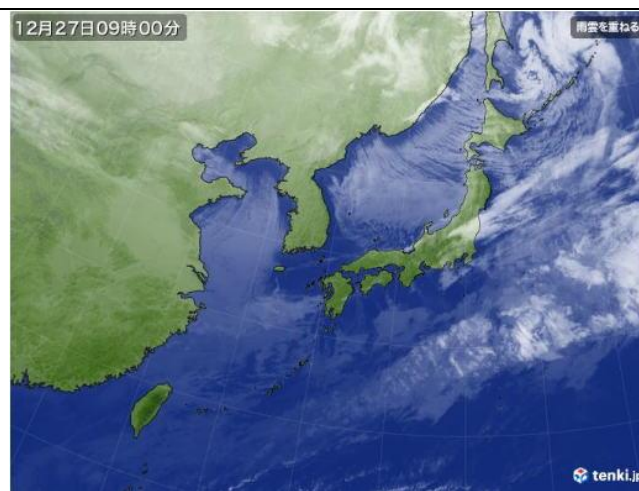


1月4日9時

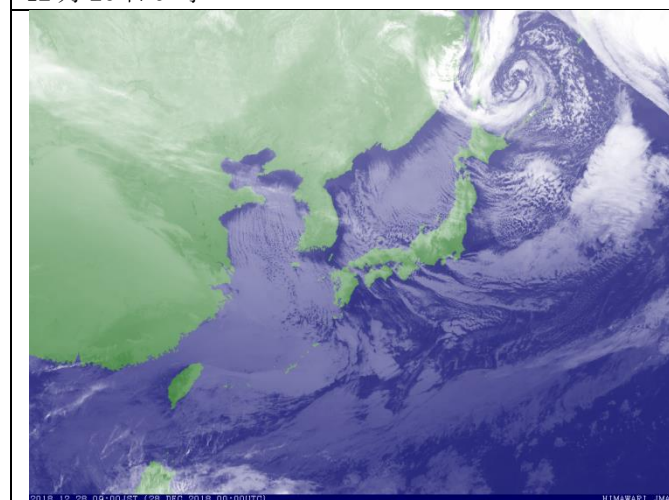
2018 年末～2019 年始の衛星画像図（気象庁提供）



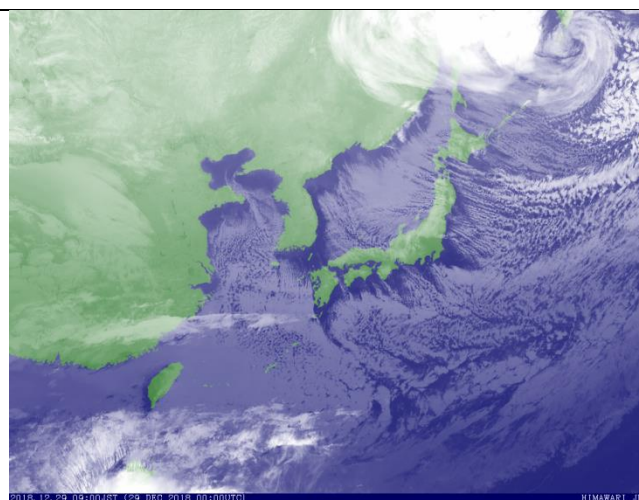
12 月 26 日 9 時



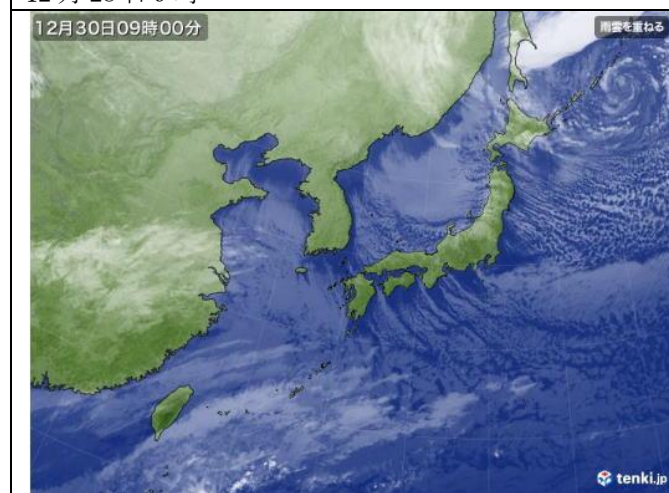
12 月 27 日 9 時



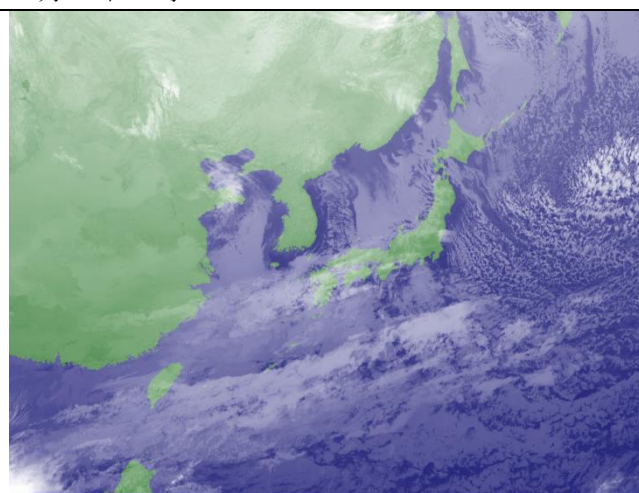
12 月 28 日 9 時



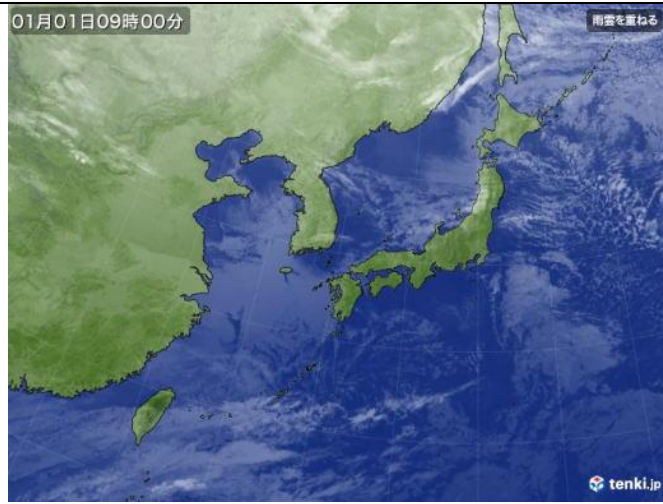
12 月 29 日 9 時



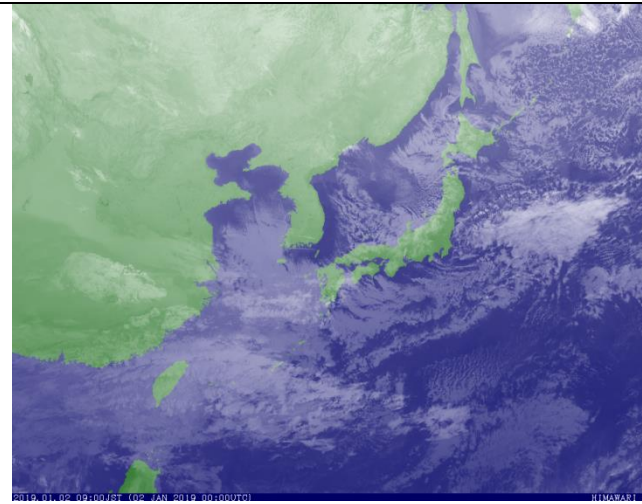
12 月 30 日 9 時



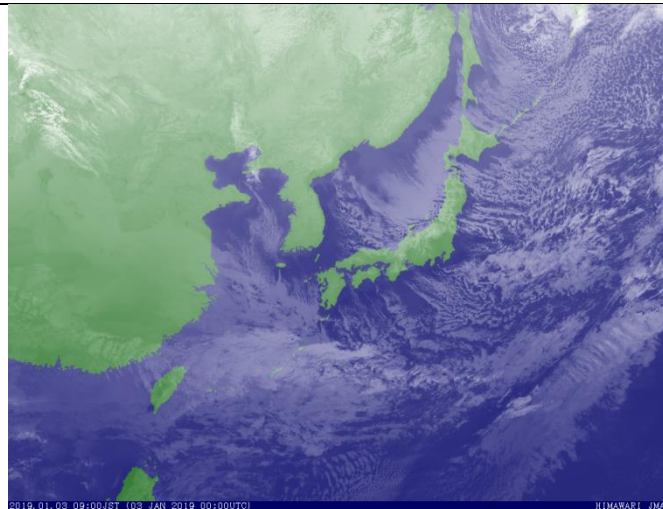
12 月 31 日 9 時



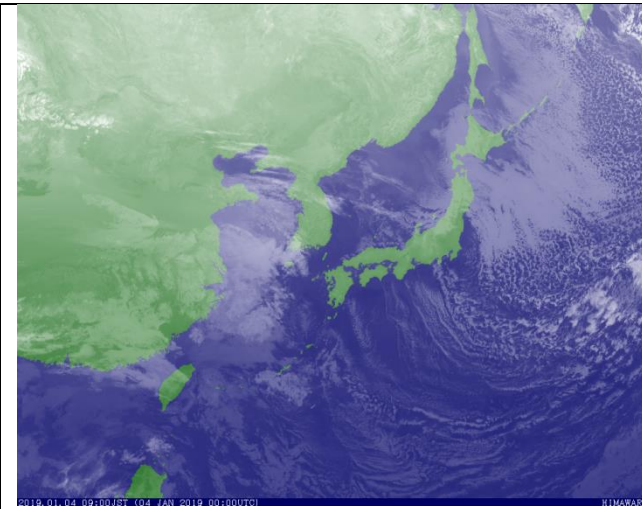
1月1日9時



1月2日9時

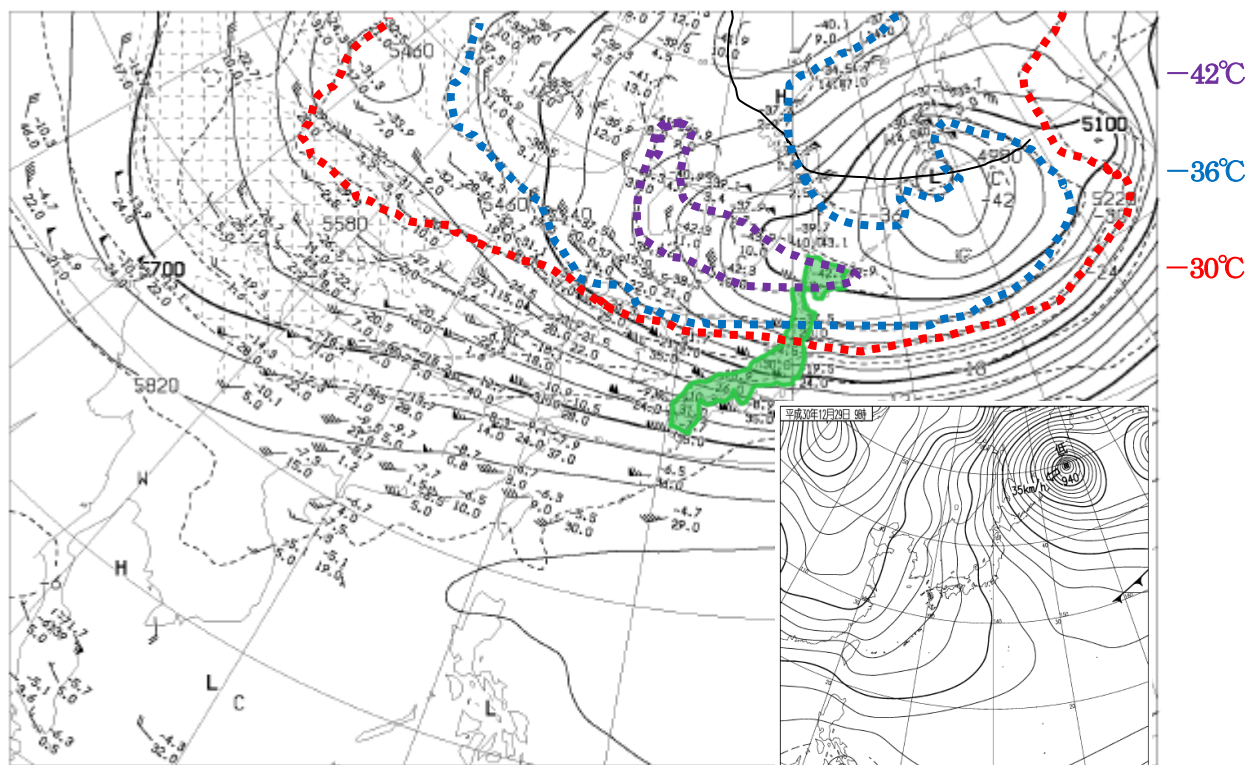


1月3日9時

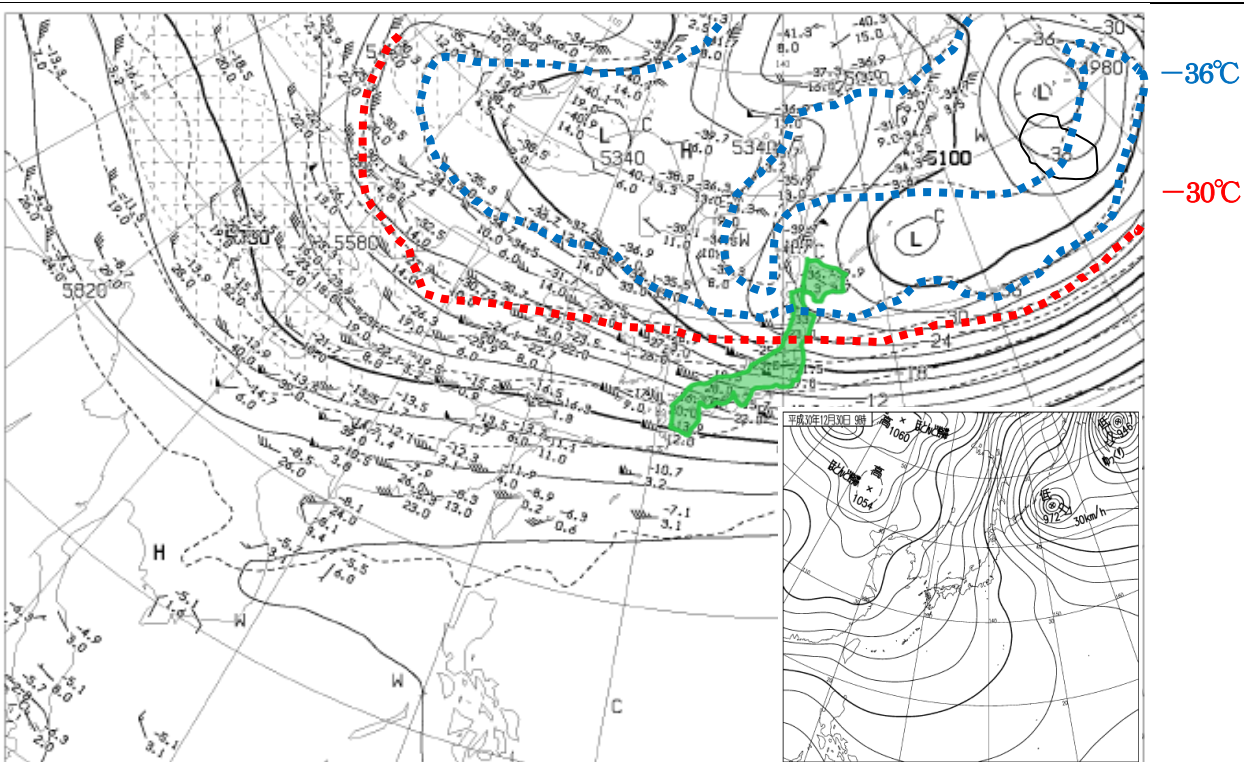


1月4日9時

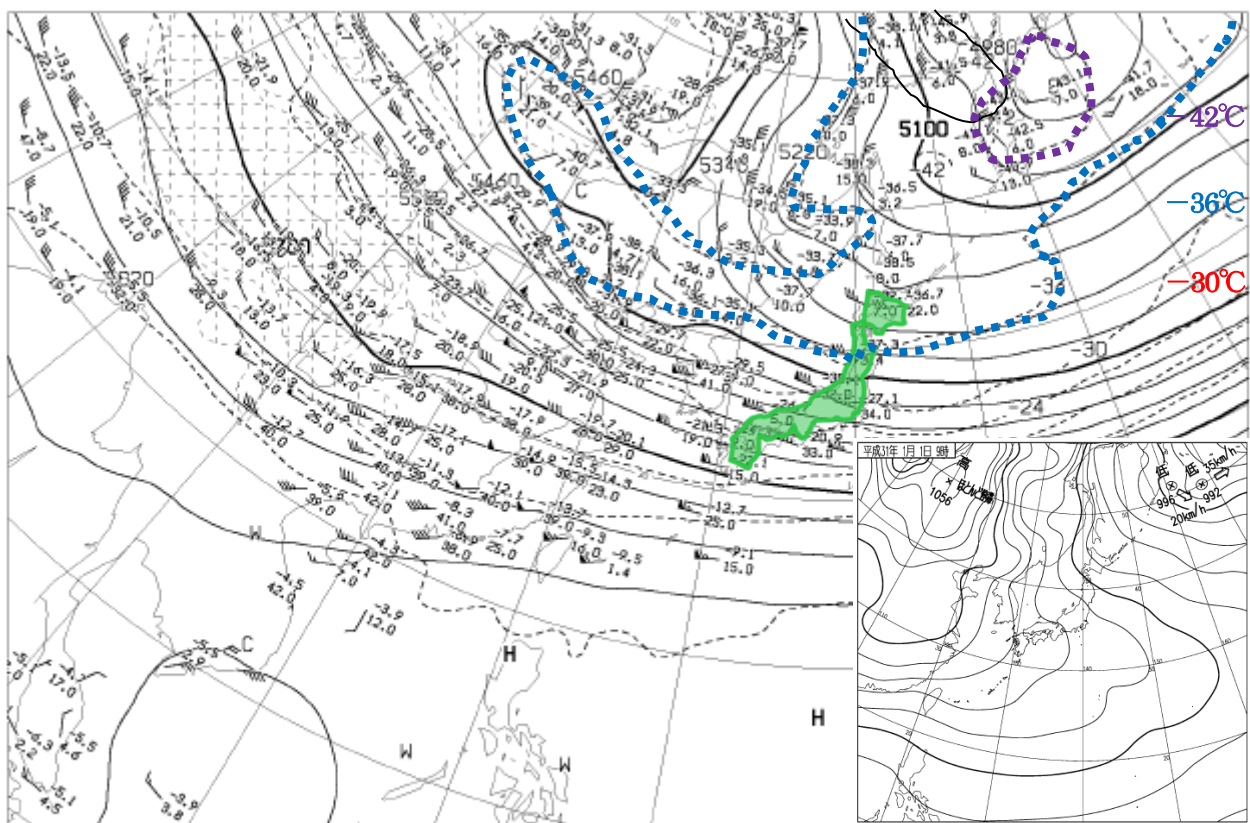
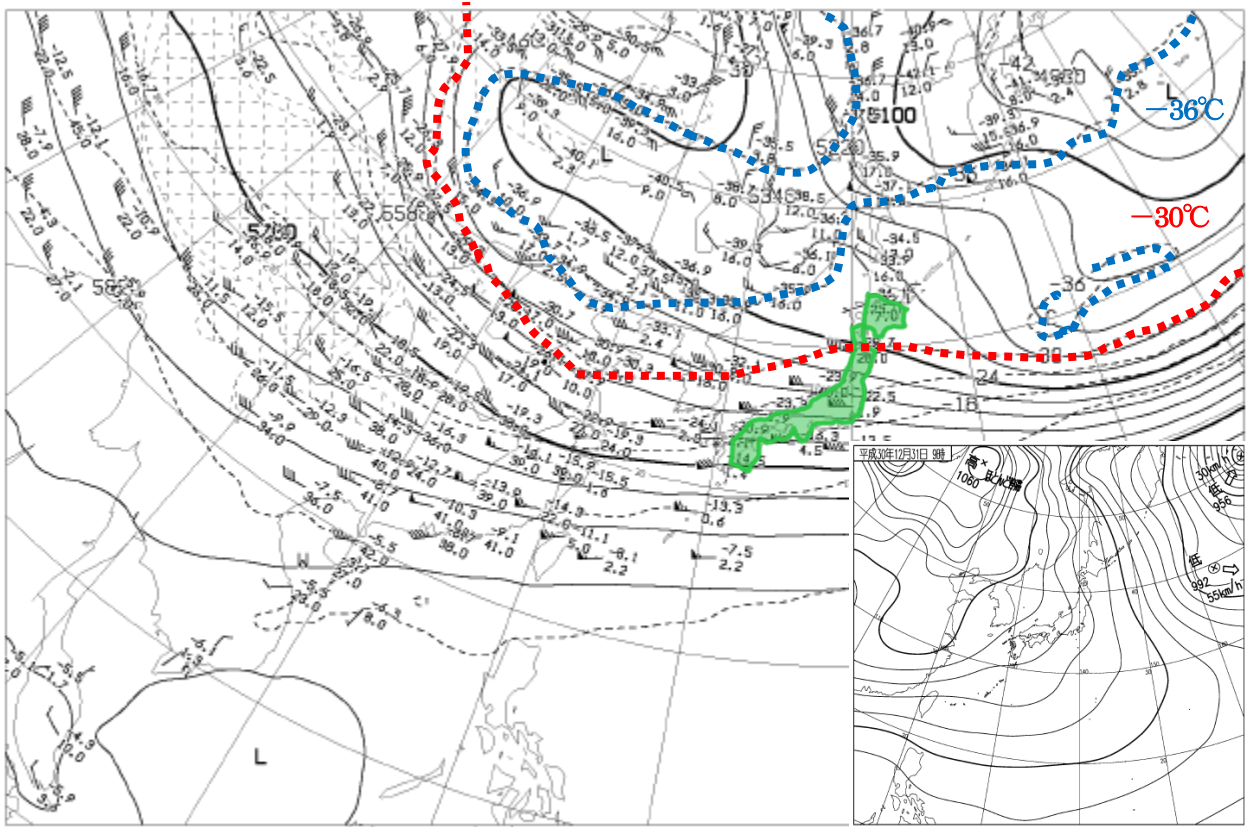
2018 年末～2019 年始の 500hPa 高層天気図（気象庁提供）

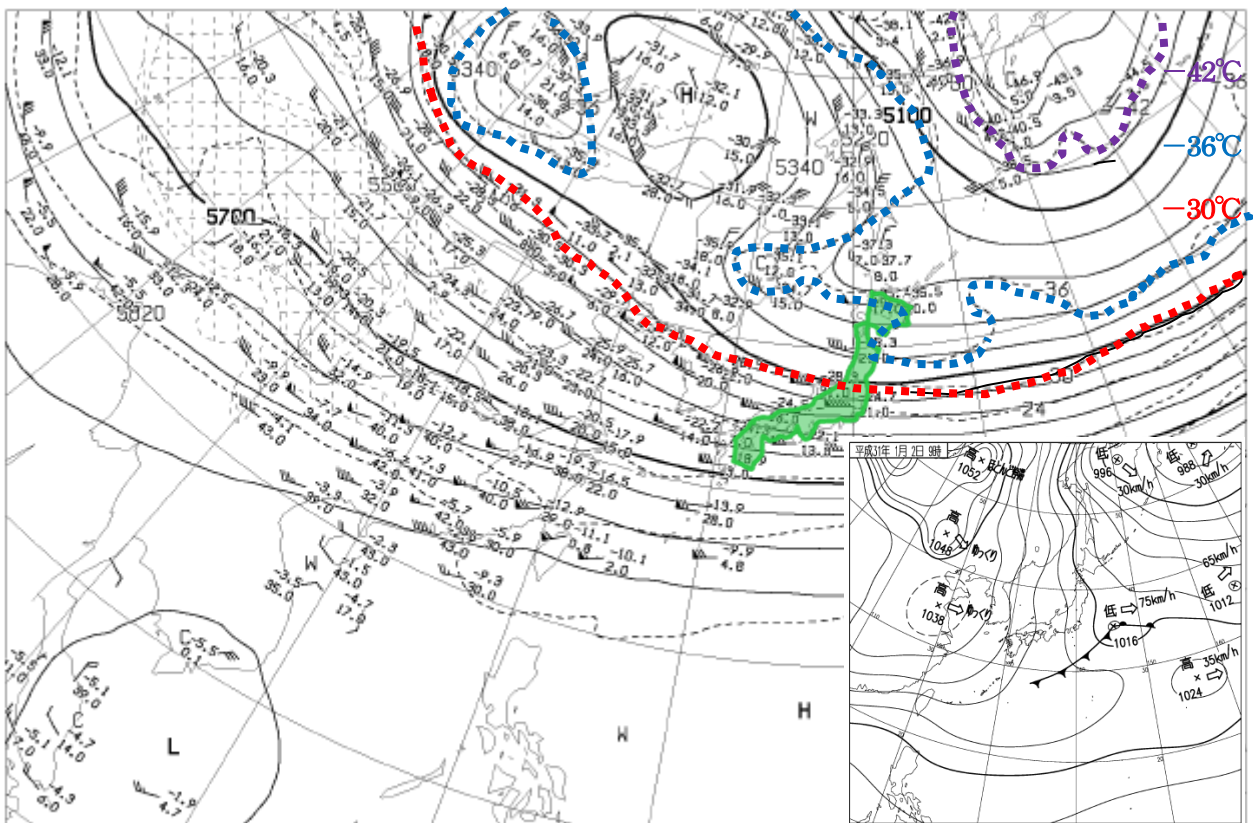


12 月 29 日 9 時



12 月 30 日 9 時



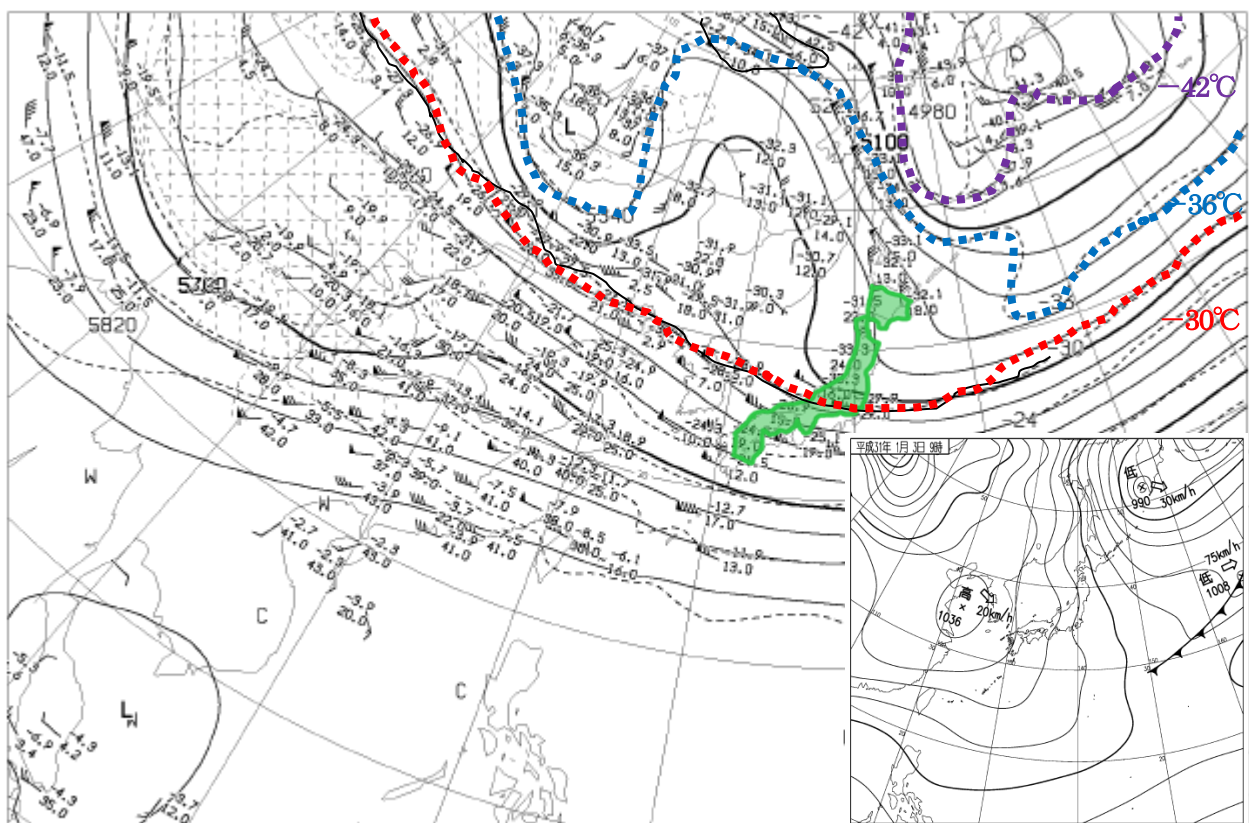


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 020000UTC JAN 2019

Japan Meteorological Agency

1月2日9時



ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 030000UTC JAN 2019

Japan Meteorological Agency

1月3日9時

2018 年末～2019 年始の富士山の気象データ（気象庁提供）

